

ポーラ・オルビスグループの温室効果ガス削減目標が 「SBT (Science Based Targets)」の認定を取得

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都中央区、社長:鈴木郷史)は、2029年に向けたポーラ・オルビスグループの温室効果ガス削減目標について、SBT (Science Based Targets) イニシアティブ (SBTi) ※1 の認定を取得しましたのでお知らせします。



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

※1 パリ協定目標達成に向け、企業に対して科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出量削減目標を設定することを推進している国際的なイニシアティブ。環境情報の開示に関する国際 NGO である CDP、WWF(世界自然保護基金)、WRI(世界資源研究所)、UNGC(国連グローバル・コンパクト)による共同運営。

温室効果ガス削減目標への取り組み

当社グループは、サステナビリティステートメントに基づき、全てのステークホルダーや地球・社会環境と誠実に向き合い、持続可能な社会を創る企業として成長し続けることを宣言しており、サステナビリティプランや非財務目標にも定めている5つの重点領域の一つに「環境」を取り上げております。今回のSBT認定取得は、当社グループが設定するScope1,2のCO2排出量を2029年までに42%削減(1.5°C目標)およびScope3のCO2排出量を2029年までに30%削減(well-below2°C目標)する目標が認められたものです。

具体的な取り組みは、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に賛同し、気候変動が事業に与えるリスクや機会の情報開示、シナリオ分析を進めている他、生産工場や事業所において100%再生可能エネルギーに由来するCO2フリー電力※2へ切り替えてきました。更に、目標達成に向けて環境目標の達成度を役員報酬に連動する事で、コミットメントレベルと実効性を高めています。今後はバリューチェーン全体(Scope1,2,3)の温室効果ガス削減目標を達成するため、ビジネスパートナーや消費者と共に環境負荷軽減の取り組みを推進していく方針です。

※2 再生可能エネルギーに由来する環境価値を活用することで、実質的に再生可能エネルギー100%とした電気。

ポーラ・オルビスグループのサステナビリティプラン

当社グループでは、2017年にグループ理念を策定すると同時に、ポーラ・オルビスグループ行動綱領の改定、理念実現のためのサステナビリティステートメントを策定しました。「先端技術・サービスによるQOLの向上」「地域活性」「文化・芸術・デザイン」の3つの軸に加え、企業の基盤となる「人材活躍」と社会的責任である「環境」を土台とした5つの領域で、非財務目標を設定しています。当社グループでは、持続可能な事業活動を実現する事でステークホルダーの皆さまとの信頼関係を強化し、今後も企業価値の向上につなげて参ります。

【報道関係者の皆さまからのお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当 Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

※在宅勤務を推奨しておりますので、お電話が繋がらない場合はメールにてお問い合わせください。

関連情報

➤ 当社グループのサステナビリティプラン(2022年2月14日)

<https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/pdf/sustainability2022.pdf>

➤ 当社グループのサステナビリティレポート

<https://www.po-holdings.co.jp/csr/data/archive/>

➤ ポーラ・オルビスホールディングス TCFD に賛同(2021年3月8日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news6095362337745989841/main/0/link/20210308_POHD_TCFD.pdf

➤ 「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」に選定
(2021年6月18日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news3255684426265904522/main/0/link/20210618_POHD_ESG_invest%20index.pdf

➤ CDP より最高評価の「気候変動 A リスト」企業に選定(2021年12月8日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news6651991782860530117/main/00/link/202112_CDP.pdf

➤ 化粧品プラスチック容器・包材を 100%サステナブルな設計とする目標を決定 環境負荷低減に向け、グループ全ブランドでショッピングバッグも廃止へ (2022年2月14日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news-1750201944782178548/main/0/link/20220214_POHD_cosmetics%20package.pdf

➤ 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定 (2022年4月6日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news2589470984768462934/main/0/link/20220406_POHD_FTSE%20Blossom%20Japan%20Sector%20Relative%20Index.pdf

➤ 「アジア太平洋地域 気候変動リーダー企業 200 社」に選定(2022年6月6日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news1591557320151349493/main/0/link/20220606_POHD_climate%20leader.pdf

➤ 「SOMPO サステナビリティ・インデックス」構成銘柄に3年連続で選定(2022年6月13日)

https://ir.po-holdings.co.jp/news/news/news2174076688730094940/main/0/link/20220613_POHD_SOMPO%20sustainability%20index.pdf